



技術協力「画像診断における病院のデジタル化促進プロジェクト」 2 病院における引き渡し式の実施

2023年7月5日

7月5日、平田大使はフアン・マヌエル・マルケス小児病院およびマヌエル・ファハルド病院にて実施された、日本政府の技術協力案件「画像診断における病院のデジタル化促進プロジェクト」を通し供与された機材の引き渡し式に出席しました。同プロジェクトは疾患の診断に必要となる情報のうち、レントゲン画像等の画像情報をデジタル化するとともに、院内 LAN システムを構築し、医療従事者の間で共有可能にすることで、病院の診断の質の向上及び業務の効率化に貢献するものです。同プロジェクトをとおり、今回供与式を実施した2病院を含めた5つの病院に、画像情報を保存するサーバーやLANシステム構築に必要なネットワーク機器や端末が整備されました。これらモデルとなった病院で得られた経験をもとに病院のデジタル化が全国に拡大することが期待されます。

これらの式典にはタニア・クルス保健省第一次官、ダニア・マディエド・フアン・マヌエル・マルケス小児病院長、ミルタ・ミランダ・マヌエル・ファハルド病院長、ジリアン・ヒメネス保健省協力局長、葦田竜也 JICA キューバ事務所所長、保健省職員及び JICA 職員らが出席しました。

【フアン・マヌエル・マルケス小児病院】



平田大使は、供与式の実施に感謝すると共に、日本政府が優先的に医療保健分野における開発協力を進めてきたことに言及し、同技術協力がキューバ国民への医療サービスの質の向上に貢献することを期待すると述べました。また、クルス保健省第一次官は、日本

政府の医療保健分野に対する継続的な支援に感謝し、プロジェクトには技術研修も含まれていることに触れ、包括的で持続性にも配慮された開発協力の事例であると述べました。

ファン・マヌエル・マルケス小児病院では、出席者は式典後に病院に設置された機材を確認するため、病院内を見学しました。

【マヌエル・ファハルド病院】



在キューバ日本国大使館
開発協力班

Tel: (+53) 7204-3355, 7204-8904

メール: cooperacioneconomicscuba@hv.mofa.go.jp

ホームページ: www.cu.emb-japan.go.jp

Facebook: <https://www.facebook.com/EmbajadaJapon.Cuba/>

Telegram: http://t.me/EmbajadaJapon_Cuba